

④いいたて梅研究会



▲▼「いちばん館」での加工技術実習のようす



「いいたて梅研究会」は、昨年7月15日に設立。佐藤建夫会長（関根・松塚）を中心に、15人の会員が「白加賀」という品種など約1100本を栽培しています。同研究会は梅の一大産地を目指し、栽培技術の習得や産品開発の調査・研修、会員相互の交流等を行いながら活動しています。

昨年は、先進地の郡山市農業協同組合西田総合支店と、(有)りょうぜん天味園へ研修に行き、加工施設や圃場、そして実際に取り組んでいる人たちの話を聞き、梅の取り組み経緯や現状などを学んできました。

今年の7月5日には梅の産品開発

と会員相互の交流として、「いちばん館」で加工技術の実習を行い、会員および加工グループメンバーなど13人が参加し、2人の講師の方から、梅干し・カリカリ梅・梅ジャム・シソジュースなどの作り方を研修しました。

梅は生のままでは価格が安いいため、加工して付加価値を付けた販売に取り組むことが必要です。

また、梅の大きさ・重さ・外観などで価格が決まり、特に外観は表面に傷や斑点が付くとB級品になってしまうので、管理には十分気を配らなければなりません。

会では、今後も加工品の開発・剪定・防除など、さらに研究を重ね、梅の一大産地を目指していききたいと考えています。



○次号は「イーイタテベイクじゃがいも研究会」です。

入札結果

入札日／平成 18 年 8 月 22 日（単位：千円）

工事（業務）等の名称 （実施箇所）	契約価格 （税込み）	契約業者	完成予定
草野飯桶線舗装補修工事 （伊丹沢字伊丹沢地内）	3,098	(有)渡建工業	平成 18 年 11 月下旬
飯桶幼稚園線現道舗装工事 （飯桶字町地内）	3,150	(有)信和建設	平成 18 年 11 月下旬
飯館中学校体育館屋根舗装工事 （伊丹沢字山田地内）	3,434	(株)木元塗装店	平成 18 年 11 月下旬

速報

いいたて銀杏研究会長・赤石沢備さん（上飯桶）が「平成 15 年度飯館村新規農作物栽培実証事業」で導入し、栽培している「金兵衛」47 本中 6 本に、初めて 15 個の実がつけました。

